

## お寄付・お寄贈ありがとうございます

### うるま市育英会へ

☆うるま市商工会女性部様(石川白浜)より10万円の寄付

### うるま市社会福祉協議会へ

☆上原 正則様(みどり町)より5万円の寄付

☆宮里 里子様(字 江 洲)より20万円の寄付

☆JAおきなわ具志川支店 青壮年部様(みどり町)より1万円の寄付

### うるま市の人口

2011年4月1日		前月比
人口	118,994人	-2
男	59,476人	+11
女	59,518人	-13
世帯数	45,050戸	+167

### 消防活動状況(平成23年3月)

救急出場件数	464件	(1,442件)
搬送人員	440人	(1,349人)
火災件数	1件	(8件)

( )は平成23年1月からの累計。

◎あなたも救命のリレーに参加しませんか?

※AEDは誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう!

◎救急出場が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。(救急車の適正な利用をお願いします。)

沖縄県に避難されている皆様へ  
沖縄税務署より罹災地域から  
沖縄税務署へ

☎938-0031

東日本大震災罹災地域から沖縄県に避難されている皆様へ、国税に関するご相談や申告済みの還付金の支払時期等の確認、納税証明書交付申請書も最寄りの税務署で受け付けています。

・沖縄税務署 総務課

☎938-0031

(自動音声にしたがって「2」を選択してください。)

水道料金等の免除・減免について

水道局 料金課

☎975-2202

今回の東北地方太平洋沖地震等で被災され、うるま市の公営住宅等へ一時的に避難された方々、あるいは一般世帯が一時的に被災者を受け入れた方々に係る水道料金等を免除又は減免します。詳しい減免等の取扱いについては、水道局料金課へご連絡ください。

### 訂正とお詫び

広報うるま4月号15ページに掲載しました「婦人がん健診」について10月21日(金)の会場案内に誤りがありました。

次のお訂正してお詫び申し上げます。

(誤) 西原公民館

(正) 具志川前原公民館

## うるま市の支援の状況について

### ・保健師2名を派遣(4月18日)

沖縄県の派遣要請により、健康支援課から保健師2名を岩手県大船渡市に派遣し、4月18日から4月24日までの間、自宅避難者の健康状態を確認する支援を行いました。

### ・予備費から義援金支出決定(3月29日)

「東日本大震災」による被災者の方々を救援・支援するため、「東日本大震災被災地支援・うるま市支援対策本部」会議において、平成22年度の予備費から1,000万円を義援金として支出することを決定致しました。

### ・備蓄用毛布、タオルを提供(3月18日)

沖縄県県民生活課からの要請を受けて、うるま市では、災害用備蓄毛布1,000枚と災害用備蓄タオル1,000枚を提供しました。

### ・消防隊員5名、車両1台を派遣(3月17日)

消防庁の派遣要請により、緊急消防援助隊沖縄県隊としてうるま市消防本部から選抜された消防部隊員5名、車両1台を岩手県久慈市野田村に派遣し、3月17日から3月22日までの間、行方不明者の捜索活動を行いました。

## 「東日本大震災義援金」ご協力依頼について

3月11日に東北地方で発生した国内最大規模の地震や津波で甚大な被害が生じ、多数の住民が災害被害により避難生活を余儀なくされており、生活の立て直しにかなり時間を要すると考えられます。

東日本大震災の被害に遭われた方々を支援するため、義援金の受付を行っております。皆様からご協力いただいた義援金は日本赤十字社沖縄県支部を通して被災地へ送られます。沖縄の肝心(チムグル)善意を被災地へ届けましょう。

※受付期間(平成23年3月14日～平成23年9月30日)

日本赤十字社沖縄県支部  
うるま市区長 島袋俊夫

### 【募金箱設置場所】

- ・健康福祉センターうるみん 健康支援課窓口
- ・うるま市役所 本庁1階 総合案内窓口
- ・うるま市役所 石川庁舎1階 市民課窓口
- ・うるま市役所 勝連庁舎1階 市民課窓口
- ・うるま市役所 与那城庁舎1階 市民課窓口

※災害義援金や見舞金名目の詐欺にご注意ください。

### 【お問い合わせ】

健康支援課(健康福祉センターうるみん3階)

☎973-3209